

## 科 目 名

# 工場管理法 Factory Management

4年 前期 2単位 選択

田 中 清

## 概 要

日本の製造業は国際的な競争にさらされ続けており、その都度危機を乗り越えてきました。近年中国の台頭に脅かされてはいるものの、その反面「『ものづくり』の国内回帰」といわれるように依然競争力を持ち続けています。「ものづくり」の現場である「工場」は、日々コスト競争力を磨き日本経済を支える原動力となっており、同時に、「カイゼン」に代表される、知恵と汗による創造の場であり、「人づくり」の場でもあります。この組織のマネジメントに関するお話をするとともに、海外工場等の経験、アミノ酸の製造、利用、有用性等の話も行います。

## 目 標

- 1) 企業とは何であるのか、工場では何が行われているのかを理解する。
- 2) 「ものづくり」の責任、重要性を理解する。

## 授業計画

### テ ー マ

- ① 工場の運営
- ② 工場立地と工場計画
- ③ 工場の組織
- ④ 人事管理
- ⑤ 生産管理
- ⑥ 原価管理
- ⑦ 研究開発の役割
- ⑧ 設備管理
- ⑨ 品質保障・品質管理
- ⑩ 環境保全
- ⑪ 安全衛生
- ⑫ 地域との共生
- ⑬ 総合討論

## 授業方法

3～4日間の集中講義を行う。

## 評価方法

レポートで評価する。

## 教 材

教科書：なし（プリント等を配布する）

## 履修上の注意

新聞を読み、国内外の情勢に興味を持つこと。将来、製造業に就職しようとしている人の受講を歓迎します。